

岩倉市国際交流協会セミナー

講演「これがトーゴだ。」～20歳が見たアフリカ～

3月4日(土)生涯学習センター研修室1・2にて「これがトーゴだ。」と題し、講演会を開催、80名が参加しました。講師は関西大学在学中の辻旺一郎さん。20歳を迎えた時に「こんな状況で大人になれるのか？」と自問し、日常への感謝を忘れていた自分を変えるためアフリカへと旅立ちました。今回の講演では、ボランティアスタッフとして西アフリカの国、トーゴで職業訓練校を手伝ったこと、西アフリカを旅した体験をお話ししてくれました。



▲お世話になった家族の事を話す辻さん

辻さんはトーゴを訪れた当初、初めての国で、言葉も通じない中、不安になったこともあったそうですが、徐々に現地の習慣に慣れていき、最後には沢山の友達ができたと話しました。

また、1か月間アフリカを陸路で旅した際のエピソードでは、道中頻発するトラブルを運転手と乗客が協力し合って解決しながら目的地を目指す長距離タクシーや、初めて出会った“友達の友達”が家に泊めてくれ食事をご馳走してくれたりする等、アフリカ流の旅行の様子をたくさん写真とともに紹介してくれました。

辻さんは最後に、今後もトーゴとの関わりを続け、日本にトーゴを紹介するだけでなく、トーゴにも日本を知ってもらおう活動をしたいと語っていました。

平成29年度総会 & 国際交流セミナー

4月22日(土)地域交流センターくすのきの家で通常総会が行われ、平成28年度の活動実績、会計決算の報告と平成29年度の活動計画、会計予算が承認されました。

総会終了後は、本年度最初の国際交流セミナーとして、オペラグループ『名芸男子MGD』によるライブパフォーマンスを開催しました。「宇宙戦艦ヤマト」、「千の風になって」、「オー・ソレ・ミオ」など圧倒的な声量と美しいハーモニー、そして時折、歌の合間に行われるコント(?)に会場の誰もが引き込まれ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。歌の楽しさ、すばらしさを会場に集まった皆さんが改めて実感できたのではないのでしょうか。



▲圧倒的な歌声で観客を魅了していた名芸男子MGDの皆さん

平成29年度活動計画

交流事業

〈多文化共生〉

- ・セミナー
- ・英語をしゃべろう会（毎月第1月曜日）
- ・世界のお総菜（第1回7月、第2回未定）
- ・デイキャンプ（企画中）
- ・市民ふれ愛まつり（11月11～12日）
- ・交流会（随時）

参加者大募集！！
英語で楽しくおしゃべり
しませんか

例年千子ミが好評です！

〔新モンゴル高校からの 留学生との集い〕

4月から日本各地の大学に留学する新モンゴル高校の卒業生が平成30年3月1日～14日まで岩倉に滞在します。この間に、さまざまな交流会の開催を予定しています。



〈ホストファミリー活動〉

- ・第1回：浴衣を着てお抹茶を（5月）
- ・第2回：秋を予定

〈ピナトゥボ訪問団OB活動〉

- ・ピナトゥボボランティアへの助成（2～3月に1名派遣予定）

広報事業

- ・会報紙 COM
年4回（6月・12月全戸配布）
- ・リアルタイム協会だより
- ・ホームページ
- ・Facebook
- ・協会案内リーフレット

地域支援事業

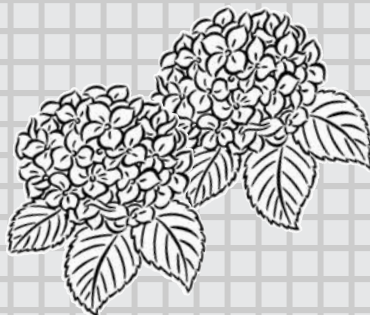
〈外国人支援〉

- ・ヒアリング（随時）
- ・夢クラブ支援
- ・外国人健康相談・法律相談（3月を予定）

東小地区の児童、保護者、市内在住在勤の希望者による交流を行います

〈日本語教室〉：日本語ひろば岩倉

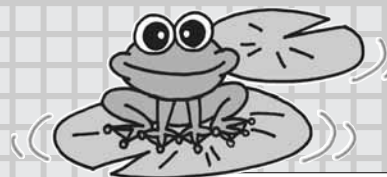
（毎月第1～4水曜日開催）



受託事業

〈中学生海外派遣事業〉

- ・派遣先：モンゴル
- ・日程：8月3日～10日
- ・対象：中学生14人、引率者：3人



運営事業

総会：4月22日
理事会：毎月第1金曜日

ピナトゥボ活動助成事業

フィリピン・ボランティア体験記

1月24日から3週間、フィリピンのフロリダブランカという街に行ってきました。小学校で日本の文化を紹介したり、1991年のピナトゥボ火山の噴火で被害を受けた少数民族アエタスの住む山を訪れたり、受け入れ先のドクター・キューガンの保健所のお手伝いしてきました。

生活様式のあまりの違いなどで当初は少し緊張していましたが、好奇心旺盛な小学生たちに出会ったおかげですぐに慣れることができ、とても楽しく日本文化を紹介することができました。

フィリピンの人は、どこへ行ってもみんな本当にフレンドリーで、ハイタッチやスキンシップが多いです。そして、すぐに食べ物を出してくれます。食べたいものを食べ、したいことをする。精神的になんとも「自由」なフィリピンがすごく好きになりました。

毎日が楽しく充実して、3週間はあっという間に過ぎました。

みんな本当に温かく、とてもステキな経験と出会いがありました。こんな貴重な体験をさせていただいて、本当にありがとうございました。
(枘谷 知歩 大学生)



▲通りすがりの家で食事に呼ばれることも

うるかむ to Iwakura!! Vol.3

第3回は、7年前から岩倉で暮らしているアクデニズ・アデム (Akdeniz Adem) さんにインタビューしました。彼は、トルコのオルドゥ (Ordu) から約14年前に日本に来ました。

編集者 (以下「編」) : なぜ日本に来たの?

アデム (以下「ア」) : 26歳の時にトルコで働いていた会社を辞めて、旦那さんの仕事の関係で日本に居る姉のところ遊びに行きました。それがきっかけとなって、姉の勧めで、義理の兄と同じ建築会社で働くことになりました。

編 : 日本で仕事をしていて感じたことや困ったことはある?

ア : 日本人は、仕事に対してとてもまじめです。そして仕事を第一に考えて、とても大事にしています。私は働くうちに、自分の会社を作りたい、トルコ人が日本で働ける場所を作りたいという夢ができました。そして夢が叶い、5年前に自分の会社を作ることができました。困ったことは言葉です。仕事の専門用語は、とても難しいですね。



編 : アデムさんの会社はどんな会社ですか?

ア : 住宅の基礎工事が主な仕事です。従業員は10人ほどいますが、全員トルコ人です。私はトルコ語と日本語を話すことができるので仕事の内容をトルコ語で伝えています。

編 : 仕事をしていて嬉しかったことはある?

ア : 仕事が終わった後にお客様から、「きれいになりました。ありがとうございます。」と言っていたときや、お礼のFAX、メールが届いたときですね。また頑張ろう! と従業員共々思いますね。

編 : 今、夢はある?

ア : まだまだ時間はかかるとは思いますが、会社を大きくして、たくさんの仲間と一緒に働きたいですね。

編 : ありがとうございます。アデムさんの夢が叶うよう応援しています。



◀日本語の上手なアデムさん

世界のお惣菜 ～トルコ編～

世界の三大料理と言えば、中華料理、フランス料理、そしてトルコ料理です。今回は、北名古屋市でお店を開いているトルコ出身のコックさんをお迎えして、次のとおりトルコの家庭料理を作ります。アジアとヨーロッパの結節点として豊かな食文化を形成してきたトルコ料理を体験してみませんか。皆様、ふるってご参加ください。

日 時：7月16日（日）午前10時～午後2時

場 所：生涯学習センター料理室

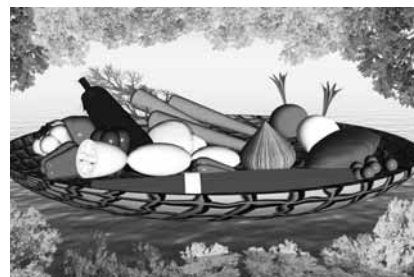
講 師：竹田ガムゼさん（トルコ出身）

定 員：20名

参加費：会員は無料です。

（非会員は大人800円、小人400円）

申込方法：7月5日（水）までに出野（37-2495）または小林（090-5031-7332）までご連絡ください。



英語をしゃべろう会(English Chat Salon)で ＊ 英語の会話を楽しみましょう！ ＊

月に1回、英会話を楽しむための会を開催しています。

この会は、英会話教室ではなく、参加者が気軽に英語を話す機会を持ち、楽しい時間を一緒に過ごすことを目的としています。英語力は一切問いませんので、おしゃべりを楽しみ、友達になりましょう！ご参加をお待ちしております。見学も歓迎です。

開催日時：毎月第1月曜日 午後7時30分～9時

場 所：生涯学習センター第4会議室

参加費：会員は無料（非会員は1回につき200円）

対象者：大学生以上（英語のレベルは問いません。）

問 合 先：岩田（090-8457-3997）



会員継続手続き及び新規会員申込手続きのご案内

事業は会員皆さまの会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。平成28年度も引き続き、会員継続手続きとして下記の口座へ会費のお振込みをお願いします。新規会員申込手続きについては、下記問合せ先にご連絡をお願いします。

会費振込先 いちい信用金庫愛北営業部 普通預金 1016300

口座名義人 岩倉市国際交流協会 内藤和子

会 費 1口1,000円とし、会計年度ごとに個人会員（家族会員）は3口以上、高校生以下はジュニア会員として1口、団体会員は10口以上です。

問 合 先 内藤（0587-66-7347） 出野（0587-37-2495） 竹安（090-1230-2444）

会 報 COM第91号（2017年6月1日） 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2（内藤方）

発 行 岩倉市国際交流協会 TEL・FAX 0587-66-7347

印 刷 大橋印刷所

HP:<http://www.iies.info/> mail:iies2017@yahoo.co.jp